

令和4年度

若佐小学校グランドデザイン【概要版】

目指す学校像(基本の理念)

- ☆多学びたい学校(児童)
～学びの喜び響く学校・教室～
- ☆多通わせたい学校(保護者)
～心通う信頼の学校～
- ☆多働きたい学校(職員)
～自他共に働く喜びのある学校～

かえられる ぼくらのみ
らいへ ちゃれんじだ!

学校教育目標～子どもに育みたい力

- ～ 激動の時代から未来社会へ、共に生き抜く力 ～
- 「考える子」*自ら学び、表現できる力 **知**
 - 「助け合う子」*他と助け合い・協力し創造できる力 **徳・情**
 - 「強い体の子」*体を鍛え、健康な生活ができる力 **体**

今年度の重点目標 **伝え合い・話し合い・
つくり合う 若佐っ子の育成**
～ 未来を創るチャレンジ ～

学習活動を横断して育てたい力

成果と課題

- 【知】 ○学びに向かう力・基礎的な知識・技能
家庭学習が定着しつつある
■読み取る力・表現する力・伝える力・対話
して学びを深める力・コミュニケーション
ン能力、読書習慣が課題
- 【徳情】 ○素直で協調性がある ○粘り強い
○面倒見が良い(異学年交流)
■元氣な挨拶にまだ課題が残る。
社会的なコミュニケーション能力に課題
- 【体】 ○基礎的な体力・健康に優れている
■走力・瞬発力 ■生活リズム

未来社会を生き抜く力・創る力

言葉の力 を高める

(豊かな表現力・理解力・コミュニケーション能力の育成)

対話活動・言語活動 + 読書活動・言語環境づくり

目標・計画を持った活動

若佐小学校・学校プロジェクト

- 教育課程
「言葉の力を高める」カリキュラムづくり
- 研修
「コミュニケーション能力を高める」授業づくり
- 学習習慣づくり・学習支援
全ての子供に望ましい家庭学習習慣づくり
(保護者・地域との協力・連携・協働)

学びと生活のサイクル

【継続・充実】

主体的・対話的な学び

ICT活用

家庭学習・読書

カリキュラム・マネジメント

- 生活・安全教育・児童会
校内(外)・家庭での良い生活習慣づくり・自主的活動づくり
- 道徳教育の充実・心を耕す
話し合い、心を広げる道徳・活動づくり
- 特別支援教育の充実
一人一人のニーズに応じた夢づくり
- 今日的視野の学び【SDGs教育】
環境・共生・人権・福祉・キャリア教育

全ての活動で

- たくましい体づくり
体力チャレンジ・目標・称揚
- 健康・保健の習慣づくり
健康・食育・清掃教育を通した人づくり
- 学校環境づくり
学び良い環境づくり(整備・整理・整頓)
- いじめ防止・危機管理
子供の笑顔と命を守る学校づくり

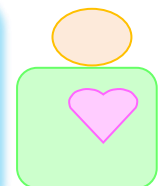
【評価指標】

成長の度合い

- 学校評価・学力など
【「勉強が楽しい」という子を100%に】
【「学校が楽しい」という子を100%に】
【「運動が楽しい」という子を100%に】
- 評価・見取りから
学力の向上・テスト90%
日々の子供の学び

チーム若佐小・ネットワーク

- 1「共通実践・全員参加体制の確立」～学習・生活・環境系分掌 ⇄全職員による実践【共通・一貫・継続・進化】【報・連・相・確・共有】
- 2「地域とともにある学校づくり」～保護者・地域を結ぶ教育づくり【学校運営協議会・連携・協働】
- 3「働きがいのある職場づくり」～健康・安全でバランスとやりがいをもって働くことができる環境づくり【働き方改革・コンプライアンス】



考える子
助け合う子
強い体の子